

長岡地区納税貯蓄組合連合会 会長賞 最優秀

税金は私たちを救ってくれる

長岡市立旭岡中学校

三年 高橋 優花

私は税金のことについてあまり知らなかったとき、なぜ国民は税をおさめなければいけないのだろうと思っていました。ですが税金のことについて知って自分の身近なところに税金が使われているということが分かりました。税金は医療、介護、福祉などに使われています。そして私たち中学生も教育費を税金が負担してくれています。もし税金がなかったら病院に行くにも学校に行くにも全額を自分ではらわなければいけなくなります。そして救うべき命が救えなくなったり、学びたいのに学べない人が出てきたりすると思います。中学一年生の時に税金がなかったらどんな世界になるのかというビデオを見ました。もし日本に税金がなかったら道を通るにもお金がかかったり、簡単に救急車を呼べなくなったりしてしまいます。なので、税金は国民がしっかりとおさめるべきだと思いました。税金をはらいたくないと思っっている人がいるかもしれません。税金をきつと税金のことについて知ればはらいたくないと思うときがなくなると思います。

私の妹が一歳の時に脳のがんになってしまい、見つかった

時にはもうかなりしんこくな状態でした。そして手術や放射線、抗がん剤などの治療をしました。入院や治療はともにお金がかかるので親は大変だっただろうなと思っていました。ですが日本には小児慢性特定疾病医療費助成制度という小児慢性疾病のうち特定疾病についての医療費の一部又は全部を公費で負担する制度がありました。その制度のおかげでお金に困らずに治療をすることができたのでとてもありがたかったと言っていました。日本にもしこの制度がなかったら治療ができず、妹が長く生きる希望はなかったと思います。がんが見つかってから約七ヶ月で妹は亡くなってしまいました。残りの少ない人生をいっしょにいたることができたので本当に良かったです。きっと妹も治療はともつらかったと思うけど生きることができて良かったと思っています。私たちの家族のように子どもが病気になってしまったという人が日本にはたくさんいると思います。なので少しでも救える確率があるのなら救うべきだと思います。だから、お金を理由に世界で一つの大切な命がなくなるのは絶対にいけないと思います。日本は国民一人一人の命や生活を大切にしてくれているので私はこの日本という国に生まれてくることができ、本当に良かったです。